

平成24年度 島根県教育センター浜田教育センター教育研究発表会のご案内

野に山に春の色が濃くなってまいりました。皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、当島根県教育センター浜田教育センターでは平成23年度研究事業の内容について、教育研究発表会を下記のとおり開催することにいたしました。多くの先生方にご参加いただき、これらの研究成果を教育実践の参考にしていただくとともに、私たちの研究等についてご意見とご感想を賜ることができれば幸いに存じます。また今年度も発表会にあわせて、特別支援教育についての講演も設けております。

何かとご多用の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数ご来場くださいますようご案内申し上げます。

島根県教育センター浜田教育センター長 三島 修治

記

- 期 日 平成24年5月25日（金）
- 会 場 島根県教育センター浜田教育センター（浜田市長沢町1550-1） 3階 講堂
- 日 程 受付（13:00～13:20） 開会式（13:20～13:30） 研究発表（13:30～15:25） 講演（15:35～17:05）
閉会式（17:05～17:15）
- 講 演 演題 「向き合うこと、寄り添うこと」 講師 松原 弘 教諭（岡山市立高島小学校）

講師のプロフィール

現在、特別支援教育コーディネーターを務め通算9年目となる。特別支援教育士スーパーバイザー、学校心理士、臨床発達心理士、教育カウンセラーの資格をもち、著書（共著）には、「特別支援教育 学級担任のための教育技術」（学事出版）、「シリーズ 明日の教育 ～学級経営・基礎の基礎～第5巻」（ぎょうせい）、月刊「特別支援教育の実践情報」（明治図書）、月刊「特別支援教育 LD&ADHD」（明治図書）がある。校外では、学校法人旭川荘主催の療育アカデミー（専門課程）の講義「特別支援教育コーディネーションの実際」を担当している。

5 研究発表

発表順	発表時間	研究主題	発表者	内容
1	13:30 ～ 13:55	通常の学級における特別支援教育 ～自分の特性を理解し、学習や生活に いかしていく授業の提案～	平成23年度島根県教育センター浜田教育センター 特別支援教育研修生 浜田市立周布小学校 教諭 川神 幸	通常の学級における特別支援教育として、 児童が自分の特性を学習や生活にいかしてい けるようにするため、自己理解を中心とした授 業の実践を紹介し、その取組の可能性につい ての考えを発表する。
2	14:00 ～ 14:25	子ども一人一人の自尊感情を高めるた めの学級における有効な手立てを探る	平成23年度島根県教育センター浜田教育センター 教育相談・生徒指導長期研修員 浜田市立石見小学校 教諭 池辺 恭一郎	子どもの成長の基盤となる「自尊感情」を 育むために、学校では「人間関係づくり」を 核とした学級づくりをすることが必要ではな いかと考えた。体育「体ほぐしの運動」など の取組を通して学んだことを発表する。
3	14:30 ～ 14:55	「言語活動の充実」に関する一研究 (1年次) ～冊子「言語活動の充実Q&A」 の作成～	島根県教育センター 浜田教育センター 研究・研修スタッフ 指導主事 澄川 由紀	言語活動の充実については、県内の各学 校において試行錯誤をしながら実践を重ね ている。学校への調査結果の分析・考察と ともに、それを踏まえた冊子『言語活動の 充実Q&A』の概要について提案する。
4	15:00 ～ 15:25	幼保小の望ましい連携の在り方を 探る（1年次）	島根県教育センター 浜田教育センター 教育相談スタッフ 指導主事 小寺 博喜	今、学校教育における課題の一つとして 「小1プロブレム」がクローズアップされて おり、その適切な対応の仕方の必要性が叫 ばれている。そこで、幼保小の連携のあり 方について調査研究を行い、要因を整理・ 分析し、対策を検討することで、幼保小の 望ましい連携の在り方について提案を行う。

6 その他

- 参加申込み、参加費等は不要です。
- 本発表会の参加をもって、教職経験11年目研修の校外研修（選択研修：その他）とすることも可能です。
- 部分参加でもかまいませんが、できるだけ開会式（13時20分）までにご来場下さい。

問い合わせ先

〒697-0023 浜田市長沢町1550-1

島根県教育センター浜田教育センター

安食 徹

TEL(0855)23-6782

E-mailアドレス: ajiki-toru@pref.shimane.lg.jp